





入院診療計画書

胃全摘出術

患者氏名

様

外科

月日	入院	手術前日	手術当日	時分～時分	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10~13	14	
／	／	／(術前)	／(術後)	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
1 治療 薬剤 処置		医師の指示による下剤と眼剤を飲み、ぐっすり休んで下さい。手術する部位の毛をカットし、おへそもきれいにします。	ストッキングを着用します。	傷の状態を見ながらガーゼを換えます。 酸素マスクをします。	回診医によるガーゼ交換があります。	酸素マスクが取れません。 医師の許可で酸素マスクが取れます。		お腹の管が抜けます		糸があれば半分抜きます。	糸をすべて抜きます。			食事量に応じて点滴が抜けます。		
2 検査	外来で行います。		血液検査があります。 レントゲンがあります。													
3 観察			検温します。	2時間毎に検温します。 (落ち着けば2~3時間毎になります。)	6時と14時と20時に検温します。		10時と20時に検温します。				10時に検温します。					
4 食事	常食又は粥食	( )時まで食べられます。( )時まででは水分を摂れません	飲んだり食べたりする事はできません。			医師の許可で水分を取る事ができます。		医師の許可で食事が開始されます。		流動食 → 三分粥 → 五分粥 → 全粥 → 常食						
5 排泄			朝( )時に浣腸をします。便が出たらお知らせ下さい。	手術室で尿管を入れます。	尿管を抜きます。 尿は、中止の許可があるまでためて下さい。				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>退院基準</b>                      ・熱が出ていない。                      ・手術の傷がきれいである。                      ・五分粥を3割以上することができる。                      ・水分も十分に摂ることができる。                 </div>							
6 活動 看護度				起き上がる事はできませんが寝返りをうつ事はできます。看護師がお手伝いします。	ベッドを起こしながら、少しずつ座る練習をしましょう。可能ならば歩くこともできます。	少しずつ歩く練習をしましょう。										
7 清潔	爪を切り、マニキュアをとりまします。	毛をカットした後、入浴できます。			体を拭きます。				傷の状態によっては、シャワーや入浴ができます。							
8 説明 指導	看護師が手術前後について説明します。主治医、麻酔科医が手術について説明します。※分からない事は何でもお聞きください。			主治医から手術結果の説明があります。				食事指導を行います。		再度食事指導を行います。						退院の説明と生活指導を、家族の方も含め、行います。
9 到達 目標	1 心身が手術を受けられる状態である。			2 手術が無事終了し、状態が安定する。		3 肺炎、感染などを起こさない。 4 鎮痛剤によって、除痛できる。		5 トイレまで歩行できる。		6 病棟内を歩行できる。 7 胃切除術後の食事のとり方が理解できる。		8 退院後の生活に自信が持てる。				

主治医: \_\_\_\_\_ 担当看護師: \_\_\_\_\_

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わりうるものである。

私は上記の説明を受け納得いたしましたので、このたびの手術、検査、治療などを受けることに同意いたします。

注2 入院期間については現時点で予測されたものである。

なお、上記説明書類の写しも受領しました。

平成 年 月 日 患者氏名 \_\_\_\_\_

代 諾 者 \_\_\_\_\_ 患者との関係 \_\_\_\_\_

(患者の署名があるときは代諾者の署名は不要)